

名古屋市と連携・協力に関する包括協定書締結式を実施しました

名古屋市と本学は、連携・協力に関する協定を締結し、12月22日に名古屋市役所において締結式を行いました。

本学はこれまで2013年に名古屋市北区との連携に関する協定を、2018年には大規模災害時における避難者の受入れや医薬品等供給センターの設置等に関する協定を締結し、様々な地域課題に取り組む連携事業を実施してまいりました。こうした中、より緊密な連携・協力による活動を推進し、市民サービスの一層の向上、地域の活性化等に取り組むことにより、相互の持続的な発展を図ることを目的として、包括協定を締結する運びとなりました。

このたびの包括協定締結を機に、県内唯一の歯学部保有大学としての特色を活かした協力等、幅広い分野において、それぞれの持つ資源を有効に活用し事業を展開してまいります。

以下は締結式の詳細及び協定の詳細となります。

記

- 日時：2022年12月22日（木） 9時45分～10時15分
名古屋市役所 本庁2階 第一会議室
- 主な出席者（調印者）：【愛知学院大学】 学長 引田 弘道
【名古屋市】 市長 河村 たかし
- 連携内容：名古屋市総合計画2023に示す、以下5つの都市像の実現に向け、双方協議のうえ定めた連携項目について連携・協力する。
 - 人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できるまち
 - 安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまち
 - 人が支え合い、災害に強く安心・安全に暮らせるまち
 - 快適な都市環境と自然が調和したまち
 - 魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、開かれたまち